

# 報道発表



令和5年3月17日

## 食文化「知の活用」振興事例を認定し、 表彰式・交流会を実施します

文化庁では、食文化に関する学術的な研究と食文化に関する現場（生産、食品加工、流通、飲食サービス、観光、食育、地域振興等）が緊密に連携し、食文化の振興に向けた優れた取組を生み出していく社会を形成していくことを目指しています。

この度、試行的に、研究と現場が緊密に連携して食文化の振興に向けた取組を行う事例を収集し、これを社会へ発信することとしました。

応募があった事例について、有識者による顕彰委員会にて慎重な審査を行い、優良事例を認定しましたので、公表します。

優良事例に選定された取組を行う団体等については、表彰式にて表彰状を授与するとともに、同日に開催されるシンポジウム、交流会に御出席いただきます。

### 1. 事例一覧

別紙のとおり

### 2. 表彰式・交流会

(1) 開催日時 令和5年3月18日（土）13:30～17:00

(2) 開催場所 品川フロントビルB1階／オンライン配信

### 3. 取材について

取材を御希望の報道関係者は、別紙取材申込書に必要事項を記載の上、担当(syokubunka@mext.go.jp)へ電子メールにてお送りください。

<担当>文化庁参事官（食文化担当）

参事官 野添 剛司 （内線 5045）

参事官補佐 安藤 貴洋 （内線 5041）

係長 中村 太朗 （内線 4903）

電話：03-5253-4111（代表）

## 1. 事例一覧

(別紙)

都道府県	事例名	応募主体
北海道	酒蔵がある街へ！ 函館に54年ぶりの 酒蔵誕生への産学連携	函館工業高等専門学校
秋田	「粘る海藻王国あきた」におけるギバサ（アカモク） 漁業と加工技術、食文化を守る取組	あきたのギバサ研究会
山形	鶴岡ふうどガイド	鶴岡食文化創造都市 推進協議会
山形	山形在来作物研究会20年の活動	山形在来作物研究会
福島	未来型“結”モデルを活用した関係・交流人口の 創出による郷土保全・継承	Nishiaizu R. I. C. E. Field Project (略称:NRP)
群馬	「嬬恋くろこ」の継承事業	嬬恋村くろこ保存会
埼玉	学校・家庭・地域と連携を深めて推進する 「牛島小学校のつながる食育」	埼玉県春日部市立 牛島小学校 (嶺 慎二郎)
東京	次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究	一般社団法人 日本調理科学会
東京	日本の家庭料理に学ぶ、持続可能な食生活 ～残りご飯の再調理～	大妻女子大学 家政学部 食物学科
東京	Nishiogiology/西荻町学	“Nishiogiology・西荻町学 ” (James Farrer PI)
神奈川	変革的海洋科学の研究に基づく持続可能な水産物の 生産、流通及び消費促進にかかる社会変容の取組み	一般社団法人セイラーズ フォーザシー日本支局
福井	小浜市の食のまちづくり～御食国（みけつくな） 若狭おばま食文化館の取組みを例に～	御食国（みけつくな）若狭 おばま食文化館（小浜市企 画部食のまちづくり課）

長野	食と農の文化伝承事業	かけはしの会
岐阜	食文化の継承に向けた「岐阜の鵜匠家に伝わる鮎鮓（鮎なれすし）」の伝統的製法の科学的アプローチ	岐阜市立女子短期大学 堀光代
三重	脂の乗り見える化してブランド化 「答志島トロさわら」	鳥羽磯部漁業協同組合
滋賀	琵琶湖特産種ニゴロブナの資源回復と 鮒ずし製造技術の伝承	滋賀県農政水産部水産課
大阪	食文化100年継承・鉄板会議	鉄板会議実行委員会
和歌山	日本調理科学会の特別研究「次世代に伝え継ぐ家庭料理」研究における研究者と和歌山県の振興局および 食育活動グループとの官民学連携	日本調理科学会 近畿支部 食文化分科会 和歌山県家庭料理著作委員会
山口	山口大学教育学部・附属小中学校歴食給食プロジェクト	山口大学教育学部・附属小中学校歴食給食プロジェクト
愛媛	石鎚黒茶製造技術の調査及び報告書公開	西条市教育委員会
高知	高知県東部の香酸柑橘類の現状調査と講演会の実施	ひがしこうち 香酸柑橘類研究会
鹿児島	一里四方の食文化の聞き取りから 鹿児島の食文化継承事業へ	NPO法人霧島食育研究会
鹿児島	次世代の海を守り漁業後継者を確保するための、 産学官による未利用深海魚を用いた食文化の創成	大富潤 (鹿児島大学水産学部)
鹿児島	鹿児島県立福山高校「福山みらい創業塾」	鹿児島県立福山高等学校
沖縄	「琉大ミーバイ」プロジェクト	琉球大学